

産業の基盤を強化する

ものづくり産業を支える中小企業等の集積の強みをさらに磨くため、第4次産業革命への対応をはじめ、新たなイノベーション、新たな成長分野などへの積極的なチャレンジを支援する取り組みを行います。また、深刻化する農業の担い手不足の解消や、農産物の付加価値を高めるなど、農業を取り巻くさまざまな課題を解決し、「力強い農業」の確立を目指す。

注目するキーワード

産業の基盤づくり

力強い産業の育成支援&農林業の振興

注目するキーワード

賑わいづくり

まちの魅力創出&観光・ブランディング&スポーツによるまちの活性化

まちの賑わいを創出する

府中の先駆性を象徴するエリアを創出し、新たな人の流れで定着を図り、オンリーワンのまちの魅力と賑わいを生み出す。観光資源を最大限活用して「稼ぐ観光」を実現し、市内外から多くの人を呼び込み夢と感動を与え、府中ファンを増やす。また、東京2020オリンピック・パラリンピックを起爆剤として、新たなスポーツの可能性を追求しながら、まちづくりへとつなげます。

行政・企業・商工会議所が一体的に取り組む中小企業の課題解決型ワンストップ窓口「（仮）産業連携室」の新設

2,206万円

府中市の特性で魅力あるものづくり産業が成長し続けるための指針として、産業振興ビジョンを策定しました。その中で、市内企業が抱える課題は多岐にわたり、専門的、実践的かつグローバルな視点でのアドバイスを求められています。企業に寄り添い、ビジョンの施策を実施するための体制を作ることで、ワンストップで経営課題解決を支援します。

16

販路拡大などのビジネスチャンスの支援

1,825万円

NEKIを首都圏での拠点として、情報発信し、府中ブランドの認知度向上、企業や生産者とバイヤーとのマッチングなど、市内事業者の販路拡大、生産性向上などのビジネスチャンス拡大に向けた支援を行います。

09

エリア別の魅力を引き出すグランドデザインの具体化

630万円

グランドデザインで描くエリアごとの魅力創出に必要とされる基幹機能について、都市再生整備計画を策定し具体化します。

12

移住・関係人口の創出に向けた新たな取組

611万円

府中市を実際に訪れ、継続的な関わりを持つ新たな「関係人口」の創出・拡大に向けた取り組みを重点的に実施していく。また、移住希望者への情報発信も強化します。

10

府中天満屋の都市公共空間を活用した新たな賑わいづくり

4億5,623万円

市のグランドデザインとの整合を図りながら、駅周辺の賑わい創出に向け、府中天満屋2階の一部を市が活用し「府中版ネウボラ」をはじめ、賑わい創出の機能を持ち合わせた空間を開設します。

11

備後国府跡の調査・普及啓発、旧芦品郡役所の移築と活用策の検討

1,305万円

国府中心施設「国庁」があったと推定される砂山地区の発掘調査と、啓発事業として歴史フォーラムを実施する。また、旧芦品郡役所庁舎で、現在の府中市歴史民俗資料館を移築・活用を検討します。

18

企業流出防止に向けた産業用地の確保

1,121万円

地場事業所の市外への流出抑制と新たな事業所の誘致を想定し、産業用地適地調査で候補となった箇所について、産業用地確保の方向性を整理します。

14

上下地域の観光振興

1,124万円

県内最古の木造建築芝居小屋「翁座」の保存・活用に向けた設計を行います。滞在時間の延長や情報発信も強化します。

13

新たな観光商品の開発・ブラッシュアップ

7,002万円

観光を府中市を支える産業の一つにすることを目指し、観光振興ビジョンを推進します。地域資源の観光商品化のため、府中市ならではの魅力づくりに取り組みます。

20

ひろしま「山の日」県民の集いの開催

400万円

6月第1日曜日をひろしま「山の日」とし、ひろしま「山の日」県民の集いを平成14年から県内各地で開催している。令和2年度は、矢野温泉公園四季の里をメイン会場として開催します。

19

農業振興ビジョンの策定

600万円

農業の現状や課題を洗い出し、持続可能な農業、農村を実現するためビジョンを策定する。担い手、後継者不足の解消、農業所得の向上、地域農業の維持を主な目的とし、農業関係者や有識者の意見を反映したものとします。

15

スポーツによる魅力あるまちづくり

3,934万円

近年スポーツに注目が集まる中、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されることもあり、人を呼び込むなど新たな視点も加味したスポーツによるまちづくりを進めます。具体的には、上下運動公園芝生グラウンドの整備促進、市民マラソン大会の復活、はつらつまママさんバレーボール大会の開催などを行います。
東京2020オリンピックパラリンピック関連事業
オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバルを通じて機運を醸成し、さらに、選手団の事前合宿での市民交流事業を実施する。

17

新たな観光商品の開発・ブラッシュアップ

7,002万円

観光を府中市を支える産業の一つにすることを目指し、観光振興ビジョンを推進します。地域資源の観光商品化のため、府中市ならではの魅力づくりに取り組みます。
新たに設定する周辺をつなぐサイクリングルートを基に、市外からサイクリストを呼び込みます。
また、観光の満足度を向上させるため、民間事業者の観光客の受け入れ整備に、費用の一部を補助します。
インバウンドの誘客拡大
上下エリアを中心に、インバウンド向けメディアを使ったプロモーションに取り組みます。また、府中市観光協会のホームページを府中市観光のポータルサイトとして外国語にも対応します。